

## 生徒アンケート 2021年度末 記述回答

(対象: 総合理学科 全員, 普通科 自然科学研究会と数学研究会)

学年【39】4今後のSSHに何を期待?:その他 記述回答	
【今後の課題になる可能性あり】	
1	自分や他人の研究などについてより多くの講義の場を設けること。
1	海外の科学技術を知ったり、経験したりすること。
2	自分がしたいと思っていることをすること。
3	1年次だけでなく、2年次以降も、情報系の学習や国際的な事柄(?)の学習を増やすべき。(今後を見据えて?)

学年【41】イ(総合理学科のみ)SSHで充実していた内容 記述回答	
【成果】	
1	研究の進め方を丁寧にご指導して下さったのが、とても役に立ちました。
1	生物における実験(解剖など)
1	研究の方法や手順を学ぶこと。
2	課題研究のサポート体制
2	研究手法(研究プロセスや発表の方法を学ぶことができた)
2	発表する力をつけること
2	サイエンスフェア
2	分野関係なく、研究を自由にさせてもらえること。
2	色々な研究や職業の話聞けること。
3	研究を監督の下行える環境

学年【44】イ(総理のみ)学習深めたい分野 記述回答	
【今後の課題になる可能性あり】	
1	微分方程式で、遺伝子発現制機構を解明するなど、2つ以上の分野を融合させた内容の学習をしたいです。
1	英語に関する分野にもっと力を入れていいと思う。
1	今現在の最新の研究などについての講義や見学などしたいです。
2	医学
2	理科学研究と社会との関連
2	音楽理論、音響学
2	プログラミング言語
3	自然科学
3	地学の授業してほしいです。
3	大学の範囲の理科に関すること